

1. 件名：実施計画の審査の進捗状況等に係る面談
2. 日時：令和3年4月1日（木）13時30分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、澁谷企画調査官、林田管理官補佐、大辻室長補佐、伊藤係長、市森係員、久川係員
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクトマネジメント室 担当4名
(ウェブ会議システムによる出席)

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき以下について説明があった。
 - 実施計画変更認可申請の状況及び今後の申請予定について
 - 特定原子力施設監視・評価検討会 第90回の議題について

- 原子力規制庁は、実施計画の変更認可申請に係る状況について東京電力と認識を共有した。また、次回の特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）の議題について以下の通り説明を求めた。
 - 一時保管エリア W2 付近において保管されていたコンテナの下部に高線量のゲル状物質が発見され、核燃料物質等の管理区域内漏えいに該当するとして法令報告事象と判断した件については、当該エリアを含めて中身の把握ができていないコンテナがどこにどれだけあるのか全体的な説明をすること。
また、本件を法令報告事象と判断したプロセスが分かるように時系列で説明すること。
 - 2月13日の福島県沖地震を踏まえた耐震Bクラスの施設の評価及び対応方針については、現在実施計画変更審査中及び今後申請予定の案件への反映の考え方について説明すること。
 - これまでの検討会において指摘したコメントに対する対応状況については、回答が可能なものについて回答方針を整理して示すとともに、今後の回答とするものについては回答が可能となる時期を明確に示すこと。

6. 資料

- 実施計画変更認可申請の状況および今後の申請予定
- 特定原子力施設監視・評価検討会 第90回の議題に関するご相談

以上